

●病理学講座 Department of Pathology

1. 所属構成員等

教授	岡田康男
講師	束理頼亮
助教	大野淳也, 佐野拓人
非常勤講師	木暮ミカ, 野原史子, 小澤一嘉, 石黒仁江
医療職員	長谷川 仁

2. 研究テーマ

1. 口腔癌の組織学的悪性度 Histopathological malignancy of oral squamous cell carcinoma
2. 口腔粘膜上皮におけるEMTと癌発生の関連性についての免疫組織化学的, 分子生物学的研究 Immunohistochemical and molecular biological study on the association of EMT with cancerization in oral epithelium
3. 口腔癌における癌幹細胞 Cancer stem cell of oral squamous cell carcinoma
4. 口腔癌の頸部リンパ節転移 Cervical lymph node metastasis of oral squamous cell carcinoma
5. 口腔癌の遠隔臓器転移 Distant metastasis of oral squamous cell carcinoma
6. 口腔顎顔面領域への転移性腫瘍 Metastatic tumor to oral and maxillofacial region
7. 癌遺伝子治療 Gene therapy for cancer
8. 化学シャペロンによる癌治療 Cancer therapy with chemical chaperon
9. ヒストン脱アセチル化酵素阻害による癌治療 Histone deacetylase inhibitors for cancer therapy
10. 口腔扁平上皮癌におけるアポトーシス関連因子の免疫組織化学的研究 Immunohistochemical study on apoptosis-associated factors in oral squamous cell carcinoma
11. 唾液腺悪性腫瘍におけるキメラ遺伝子の発現 Chimeric gene expression in malignant tumor of salivary gland
12. 口腔扁平苔癬, 苔癬様病変, 苔癬様異形成の免疫組織化学的研究 Immunohistochemical study of oral lichen planus, lichenoid lesion and lichenoid dysplasia
13. 歯原性嚢胞壁上皮の腫瘍性性格獲得 Tumorous property acquisition of the lining epithelium of odontogenic cyst wall
14. 歯根破折についての病理組織学および免疫組織化学的研究 Histopathological and immunohistochemical study of root fractures

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

1. 第31回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会 優秀発表賞, 束理頼亮, 岡田康男, 2020年10月6日, 舌に発生した明細胞癌の1例
2. 第31回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会 優秀発表賞, 大野淳也, 戸谷収二, 小椋一朗, 岡田康男, 2020年10月6日, Sjögren症候群の臨床所見と免疫組織化学染色の網羅的解析

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

記載事項なし

6. 国際交流状況

記載事項なし

7. 外部研究費

1. 第50回リバネス研究費, incu・be賞奨励賞, (新規), 2020～2021年度, フェイスマスクの着用による肌荒れ「Maskne」は如何にして生じるか? メタ16S解析を用いた細菌叢プロファイリング, 佐野拓人(代表), 100000円
2. 令和2年度 新潟大学保健学研究科研究奨励金, (新規), 2020年度, 帝王切開児の口腔内細菌叢形成プロセスの解明, 佐野拓人(代表), 佐藤拓一(分担), 41000円

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

1. *Ogura I, Tanaka S, Mizutani M, Okada Y. Imaging findings of pericoronary myxofibrous hyperplasia: panoramic radiography and multidetector computed tomography. ☆◇Oral Sci Int. 2020; 17: 73-77. doi : 10.1002/osi2.1046.
2. Sugawara Y, Minami Y, Ono J, Okada Y, *Ogura I. Analysis of tongue squamous cell carcinoma with Doppler sonography and strain elastography using intraoral ultrasonography. ○◇J Oral Maxillofac Radiol. 2020; 8: 62-65. doi : 10.4103/jomr.jomr_26_20.
3. *Ogura I, Minami Y, Ono J, Kanri Y, Okada Y, Igarashi K (9 authors). CBCT imaging and histopathological characteristics of osteoradionecrosis and medication-related osteonecrosis of the jaw. ☆◎◇Imaging Sci Dent. 2021; 51: 73-80. doi : 10.5624/isd.20200230.

C. 解説・総説

1. 大野淳也. 歯科診療における創意工夫一病因・病態を把握するための病理診断. 歯学. 2020; 107 (春季特集号): 115-119.

D. 報告・紀要

1. 岡田康男: 口腔がん・粘膜疾患の診断のための細胞診. 一般社団法人 新潟県歯科医師会: 歯科訪問診療マニュアル. 2020; 57-62.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 高橋 悠, 小根山隆浩, 戸谷収二, 岡田康男, 田中 彰. 高齢者における下顎骨類上皮血管肉腫の1例. 第74回日本口腔科学会学術集会, オンライン (WEB開催), 2020年4月15日～5月15日
2. 長谷川博雅, 嶋田勝光, 村上 聡, 岡田康男. Odontoblastic differentiation in hamartomatous calcifying hyperplastic dental follicles. 第109回日本病理学会総会, オンライン (WEB開催), 2020年7月1日～31日
3. 東理頼亮, 岡田康男. 下顎に発生した類上皮血管肉腫の1例. 第109回日本病理学会総会, オンライン (WEB開催), 2020年7月1日～31日
4. 大野淳也, 岡田康男. シェーグレン症候群の臨床病理組織学的, 免疫組織化学的検討. 第109回日本病理学会総会, オンライン (WEB開催), 2020年7月1日～31日
5. 大野淳也, 佐野拓人, 岡田康男. Sjögren症候群における臨床データと網羅的免疫組織染色結果との比較. 第62回歯科基礎医学会学術大会, オンライン (WEB開催), 2020年9月11日～10月9日
6. 河内美帆, 丸山伸吾, 栞田菜々子, 佐野拓人, 涌井杏奈, 八巻恵子, 鷲尾純平. 高橋信博, 佐藤拓一. 口腔内細菌叢解析システム:PCR-RFLP法によるプロファイリング. 第62回歯科基礎医学会学術大会, オンライン (WEB開催), 2020年9月11日～10月9日
7. 東理頼亮, 岡田康男. 舌に発生した明細胞癌の1例. 第31回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会, オンライン (WEB開催), 2020年9月16日～10月6日

8. 大野淳也, 戸谷収二, 小椋一朗, 岡田康男. Sjögren症候群の臨床所見と免疫組織化学染色の網羅的解析. 第31回日本臨床口腔病理学会総会・学術大会, オンライン (WEB開催), 2020年9月16日～10月6日
9. 依田雅貴, 五十嵐隆一, 戸谷収二, 大野淳也, 岡田康男, 山口 晃, 田中 彰. 上顎洞内に進展した腺腫様歯原性腫瘍の1例. 第46回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, オンライン (WEB開催), 2020年11月2日～9日
10. 久我憲央, 五十嵐隆一, 小根山隆浩, 水谷太尊, 大野淳也, 岡田康男, 山口 晃, 戸谷収二. 口蓋正中部に発生した孤立性線維性腫瘍の1例. 第46回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, オンライン (WEB開催), 2020年11月2日～9日
11. 坂詰博仁, 佐久間 要, 戸谷収二, 岡田康男, 山口 晃, 田中 彰. 上顎骨に発生した歯原性粘液線維腫の1例. 第46回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, オンライン (WEB開催), 2020年11月2日～9日
12. 河内美帆, 丸山伸吾, 柘田菜々子, 佐野拓人, 涌井杏奈, 佐藤拓一. 飲みかけのペットボトル飲料物および飲み口から検出された細菌の同定. 第73回日本細菌学会関西支部総会, 吹田市, 2020年11月14日
13. 小林太一, 林 孝文, 田沼順一, 小椋一朗, 岡田康男, 湯浅賢治, 白石朋子, 有地淑子, 杉田好彦, 富岡寛文, 小西 勝. 共同研究委員会 WG3 (口腔癌DOIの画像評価) の進捗報告. 第39回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, オンライン (WEB開催), 2021年1月28日～2月21日
14. 高橋 悠, 佐久間 要, 戸谷収二, 岡田康男, 田中 彰. 舌腺に発生した明細胞癌の1例. 第39回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, オンライン (WEB開催), 2021年1月28日～2月21日
15. 河内美帆, 丸山伸吾, 柘田菜々子, 涌井杏奈, 佐野拓人, 鷺尾純平, 安彦友希, 石黒和子, 真柳 弦, 高橋信博, 佐藤拓一. 飲みかけのペットボトル飲料物 (お茶, スポーツ飲料, コーラ, オレンジジュース) および飲み口から検出された細菌の量・構成の解析 (第3報). 第10回口腔保健用機能性食品研究会・総会, オンライン (WEB開催), 2021年2月20日
16. 佐野拓人, 佐藤拓一. 帝王切開出生児の口腔内細菌叢獲得機序の解明: PCR-RFLP法を用いた細菌叢プロファイリング法の構築. 2020年度研究奨励金受給者による報告会 保健学の明日を語る大学院生の集い, オンライン (WEB開催), 2021年3月16日
17. 岡田康男. 病理診断から振り返る口腔がんー早期・第一発見者になるために. 新潟県歯科医師会 令和2年度口腔がん (口腔粘膜疾患) 研修会, オンライン (WEB配信), 2021年3月24日～26日

8-G 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

1. Wakui A, Sano H, Kawachi M, Masuda N, Maruyama S, Washio J, Abiko Y, Mayanagi G, Yamaki K, Takahashi N, Okada Y, Sato T. Profiling of microbiota of baby-drinks after drinking with artificial nipples. The 62nd Annual Meeting of Japanese Association for Oral Biology, Update Symposium 7 – The challenge reports on oral microbiota by young researchers: in memory of Professor Nobuko Maeda, オンライン (WEB開催), 2020年9月11日～10月9日
2. 涌井杏奈, 佐野拓人, 河内美帆, 丸山伸吾, 柘田菜々子, 佐藤拓一. PCR-RFLP法を用いた口腔内細菌叢解析 (プロファイリング) システム. 第60回日本臨床化学会年次学術集会, 学生シンポジウム, オンライン (WEB開催), 2020年10月30日～11月1日